

自信の無さ

太宰治

青空文庫

本紙（朝日新聞）の文芸時評で、長与先生が、私の下手な作品を例に挙げて、現代新人の通性を指摘して居られました。他の新人諸君に対して、責任を感じましたので、一言申し開きを致します。古来一流の作家のものは作因が判然はつきりとしていて、その実感が強く、従ってそこに或る動かし難い自信を持つている。その反対に今の新人はその基本作因に自信がなく、ぐらついている、というお言葉は、まさに頂門ちやうもんの一針いっしんにて、的確なものと思いました。自信を、持ちたいと思います。

けれども私たちは、自信を持つことが出来ません。どうしたのでしょうか。私たちは、決して怠けてなど居りません。無頼ぶらいの生活もして居りません。ひそかに読書もしている筈であります。けれども、努力と共に、いよいよ自信がなくなります。

私たちは、その原因をあれこれと指摘し、罪を社会に転嫁するような事も致しません。私たちは、この世紀の姿を、この世紀のままで素直に肯定したのであります。みんな卑屈ひよりみであります。みんな日和見主義であります。みんな「臆病な苦勞」をしています。けれども、私たちは、それを決定的な汚点だとは、ちつとも思いません。

いまは、大過渡期だと思います。私たちは、当分、自信の無さから、のがれる事は出来

ません。誰の顔を見ても、みんな卑屈です。私たちは、この「自信の無さ」を大事にしたいと思います。卑屈の克服からでは無しに、卑屈の素直な肯定の中から、前例の無い見事な花の咲くことを、私は祈念しています。

青空文庫情報

底本：「太宰治全集10」ちくま文庫、筑摩書房

1989（平成元）年6月27日第1刷発行

1998（平成10）年6月15日第4刷発行

底本の親本：「筑摩全集類聚版太宰治全集第十卷」筑摩書房

1977（昭和52）年2月25日初版第1刷発行

初出：「東京朝日新聞 第一九四五七号」

1940（昭和15）年6月2日発行

入力：増山一光

校正：土屋隆

2006年1月13日作成

2016年7月12日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られ

ました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

自信の無さ

太宰治

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>